

各 位

2025 年 6 月 27 日

SBI ホールディングス株式会社

SBI インベストメント株式会社

総額 1,000 億円の国内最大級（※1）ベンチャーキャピタルファンド
「SBI デジタルスペースファンド」の募集完了について

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「SBI ホールディングス」）の子会社で、ベンチャーキャピタルファンドの運用・管理を行う SBI インベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員会長兼社長：北尾 吉孝、以下「SBI インベストメント」）は、同社が運営する通称「SBI デジタルスペースファンド」（正式名称：SBI Venture Fund2023A 投資事業有限責任組合、SBI Venture Fund2023B 投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」）の出資約束金総額が 1,000 億円に達し、募集を完了いたしましたのでお知らせいたします。

SBI グループは、2023 年 3 月にプライベートエクイティ事業（以下、「PE 投資事業」）の中間持株会社「SBI PE ホールディングス株式会社」を設立し、SBI グループにおける PE 投資事業を一層強化して参りました。5 大事業セグメントの 1 つである PE 投資事業として、運用残高を早期に 1 兆円まで拡大させる計画をしております。SBI インベストメントにおいても、その残高拡大に寄与すべくファンドの組成を推進しており、今回のファンド組成により累計で 8,414 億円（※2）の組成実績を誇ることになります。

【ご参考】運用中の旗艦ファンド一覧

設立年	ファンド名称（通称）	出資約束金額
2015 年	FinTech ファンド	300 億円
2018 年	AI&Blockchain ファンド	600 億円
2020 年	4+5 ファンド（合算）	1,000 億円
2023 年（今回）	デジタルスペースファンド	1,000 億円

また、現在運用中の旗艦ファンドについても回収フェーズに突入しており、2015 年設立の「FinTech ファンド」は、国内 VC のファンドとしてはトップクラスの DPI（出資に対する分配金の累計額）3 倍超（※3）で着地する見込みです。他の旗艦ファンドにおきましても、SBI グループの強みを活かした投資先のバリューアップに注力し、ファンドパフォーマンスの最大化に努めております。

本ファンドの主な投資領域は、Web3、メタバースなどの「デジタルスペース」に加え、これまで注力してきた「AI・ビッグデータ」「半導体」「Fintech」「ロボティクス」「ヘルスケア」など、今後の成長産業と見込まれる幅広い領域の革新的技術・サービス領域、有力な IP を持つメディア関連領

域です。

本ファンドには、従来ファンドから継続的にご出資頂いている株式会社三井住友銀行や第一生命保険株式会社、株式会社みずほ銀行、農林中央金庫、株式会社福岡銀行をはじめとした国内有数の機関投資家、ソフトバンクグループ株式会社やソフトバンク株式会社、TOPPAN ホールディングス株式会社をはじめとした大手事業会社等に加えて、新たな投資家として日本生命保険相互会社や株式会社マンドム、宝ホールディングス株式会社などからご出資を頂いております。

SBI インベストメントは、本ファンドを通じて投資を行うスタートアップ企業との幅広いネットワークを駆使し、社会課題である DX やオープンイノベーションの推進に向けた活動をこれまで以上に積極的に展開してまいります。また、出資者と投資先企業とのオープンイノベーションを通じて投資先企業のバリューアップを図り、ファンドパフォーマンスの最大化を目指します。

また、SBI グループは、米国を海外事業における当面の重点地域として定めており、米国拠点の強化を進め、現地の有力なパートナーのネットワークを活用することで、北米地域におけるグローバルスタートアップへの投資も推進してまいります。さらに、株式会社 SBI 証券や本ファンドにも出資する株式会社 SBI 新生銀行との連携により構築した独自のエコシステムを活用し、ユニコーン企業の創出・育成を長期的に目指してまいります。こうした取り組みを通じて、スタートアップエコシステムの活性化と新たな産業の創出・発展に貢献してまいります。

今後も引き続き次世代の産業育成と投資先であるベンチャー企業の企業価値向上に積極的に取り組んでまいります。

(※1) 2025 年 6 月 27 日時点、当社調べ。

(※2) 2025 年 6 月 27 日時点、当社調べ。

(※3) 2025 年 6 月 27 日時点の累計分配額に未実現を含む投資先の評価額（非上場株式については直近ファイナンス価格、上場株式については 2025 年 6 月 26 日の終値で算出）を加えた値。将来発生予定の管理報酬や成功報酬等の費用は控除せずに算出。

(ご参考) 本ファンドの主な出資者及び出資関連会社について

メガバンク・信託銀行・ネット銀行		証券	
SMBC 三井住友銀行 SBI 新生銀行 MIZUHO みずほ銀行 NEOBANK 住信SBIネット銀行 三井住友信託銀行		SMBC日興証券 大和証券グループ本社 岩井コスモ証券 岡三証券グループ 共和証券 極東証券 光世証券 MATSUI 松井証券 むさし証券	
保険		リース・カード	
一生退のパートナー 第一生命 SOMPO Dai-ichi Life Group 日本生命 明治安田 SBI 生命 SBI 損保		MIZUHO みずほリース Orico JA三井リース株式会社	
		その他機関投資家（海外含む）	
		農林中央金庫 Wise Head Corporation htc KDB Korea Development Bank DBJ DBJキャピタル株式会社 VIA	
地域金融機関			
福岡銀行 足利銀行 福岡ひびき信用金庫 常陽銀行 ちばきん 広島銀行 横浜銀行 池田泉州銀行 愛媛銀行 金沢信用金庫 きらぼし銀行 77 BANK 七十七銀行 清水銀行 城南信用金庫 仙台銀行 大光銀行 筑波銀行 徳島大正銀行 名古屋銀行 三島信用金庫			

IT SoftBank Group SoftBank PCA CORE CORE GROUP SOLXYZ 株式会社ソルクワーズ DSK 株式会社DSK Money Forward		オフィス家具 ITOKI	メディア 中日新聞社	環境 SK GROUP	不動産 住友不動産 野村不動産ホールディングス
化粧品・製造 mandom 株式会社ワコール ホールディングス	建設・資材 ホクエツ CTI 建設技術研究所 LIVZON 大成建設株式会社	財団 一般財団法人 広島国際文化財団	化学・素材 TAIYO 太陽ホールディングス STELLA	造船 今治造船株式会社	モビリティ MOBILIX
商社 alfresa IK INABATA Wismettac 小泉 富田薬品 Marubuni YAGAMI YAMAZEN		食品・飲食 サントリー食品 TakaRa HURXLEY	製造 TOPPAN SPDホールディングス株式会社 GALILEI Kitac THine NSK Neg 日本電気硝子 BEMAC OOZX FUJI OOXI Inc.		
ディスクロージャービジネス PRONEXUS	医療・介護 GOOD TIME 創生 創生会グループ	エネルギー 中部電力 山陰酸素工業株式会社	鉱業 株式会社戸高鉱業社 TODAKA MINING CO., LTD.	サービス NAC	流通・小売 DAISO ダイソー ALLIQ 金秀グループ Takashimaya

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

【報道機関からのお問い合わせ先】 SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

【本ファンドに関するお問い合わせ先】 SBI インベストメント株式会社 営業部 03-6229-0127